

## 夢づくり協働推進事業の実施状況 11

### 事業名

備中流耕作放棄地再生モデル事業

### 事業の概要

過疎・高齢化の進展に伴い耕作放棄地が増加している。

新おかやま夢づくりプランに掲げている「農業上重要な地域(農振農用地区域)の耕作放棄地面積0ha」に向けて耕作放棄地解消対策に取り組んでいるところであるが、依然として、その面積は減少していない。

このため、都市住民と地域住民、大学、地元高校、県民局等が協働し、耕作放棄地を活用した農作業体験や地元住民との交流を通じて、耕作放棄地の解消や地域活性化方策等について考え、実践活動に取り組んだ。

### 協働の主体・役割分担

協働の主体	役割分担内容
星の郷青空市(株)	農作業等体験ツアーの受入・実施等
山ノ上干し柿生産組合	〃
(株)高瀬振興	〃
岡山大学農学部	農作業等の支援、地域活性化方策等の調査研究
矢掛高校	〃
井原市(美星支所)、矢掛町	協働主体との連絡調整等
新見市(神郷支所)、高梁市	〃
雲海ファームふか	ヤギの飼育・管理と放牧地の提供等
備中県民局	事業内容の企画、関係者との連絡調整等

### 実施状況

#### 1 耕作放棄地再生利用農作業体験ツアー等

##### (1) そば収穫・そば打ち体験ツアー

都市住民と地元農業者等が再生耕作放棄地で、そば収穫(農作業)、そば打ち体験等を通じ交流し意見交換等を行った。

- ① 場 所 井原市美星町
- ② 日 時 平成22年8月21日(土)、11月7日(日)、12月18日(土)
- ③ 委託先 星の郷青空市(株)
- ④ 参加者 都市住民等 19人



## (2) 干し柿作り支援活動

岡山大学生、矢掛高校生、地元住民が再生耕作放棄地で、干し柿作り等を通じ交流し意見交換を行った。

- ① 場所 矢掛町山ノ上
- ② 日時 平成22年11月3日(水)、平成23年1月22日(土)
- ③ 委託先 山ノ上干し柿生産組合
- ④ 参加者 41人(岡山大学生、矢掛高校生、地元農業者等)



## (3) 農業・田舎体験ツアー

都市住民と地元農業者等が再生耕作放棄地で、梅植樹や農作業体験等を通じ交流し意見交換を行った。

- ① 場所 新見市神郷高瀬
- ② 日時 平成22年10月23日(土)～10月24日(日)
- ③ 委託先 (株)高瀬振興
- ④ 参加者 都市住民等 24名





## 2 ヤギ放牧等棚田保全普及啓発事業

- ・実施場所 高梁市備中町布賀、矢掛町美川、高梁市川上町野呂
- ・協働主体 雲海ファームふか、高梁市、矢掛町



## 3 耕作放棄地解消対策情報交換会

耕作放棄地解消対策実践地区代表者、大学生、地元高校生、新規就農希望者、集落営農組織等の関係者が集まり、取り組み事例等についての情報・意見交換を行った。

- (1) 場 所 矢掛町高間公民館
- (2) 日 時 平成23年2月22日(火)
- (3) 参集者 山ノ上干し柿生産組合(矢掛町)、星の郷青空市(株)(美星町)、(株)高瀬振興(新見市神郷)、集落営農組織「雲海ファームふか」(備中町)、岡山大学生、矢掛高校生等、 65人

## 4 耕作放棄地解消方策調査(H21年度県土連委託調査事業)を活用した普及啓発活動

「高間やまびこ祭」(総社市高間)において、パネル展示やアンケート調査(耕作放棄地関連クイズを含む)など、耕作放棄地解消対策についての普及啓発活動を実施した。

- (1) 場 所 高間キャンプ場(総社市)
- (2) 日 時 平成22年7月18日(日)
- (3) 内 容 パネル展示、景観作物の種子配布(クイズ大会)
- (4) 参集者 「高間やまびこ祭」参加親子300組



### 成果・効果

- 1 参加者に、耕作放棄地の現状や農業が抱える問題点等について、認識を深める契機となった。
- 2 平成21年度からの継続実施により、取り組みの定着化や地域での主体的な活動促進など、自主運営へ向けた方向性を示すこととなった。
- 3 地元では、都市住民や若い世代との交流により、地域活性化や耕作放棄地の解消に向け取り組んでいくやる気を喚起することができた。